

事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		スポーツ活動推進事業 ----- スポーツ教室、スポーツ大会等の開催（スポーツ）					
助成事業者名		公益財団法人日本テニス協会					
事業名		ジュニア育成現場で活用できるコンディショニング理論と方法の伝達講習会 ～地域協会ジュニア指導者や医科学関係者と連携して～					
事業の成果		本事業は、全国9地域においてジュニア選手を支える指導者や保護者を主な対象に怪我をさせずに競技力を高めるためのコンディショニング理論と方法について伝達することを目的として行った。施設の空き状況やスタッフや地域大会などの調整の結果、全国7地域7箇所で開催することができた。スタッフを除いて合計193名に参加して頂き、参加者以外にも講習会テキストの内容を伝達してもらえるよう各地域でお話し、地域トレセンなどをモデルに実践して頂いた。さらに、本事業の取り組みの成果は全国トレセンプロジェクトやナショナルチームへも情報共有を行い、次年度以降に益々生産性の高い取り組みができる体制が整った。					
事業に対する評価		近年、益々のスポーツの活性化により、土日の施設予約が難しくなっていることや、指導者および保護者の予定も多いことから、当初の予定よりは開催規模が小さくなつたと感じている。しかしながら、本年度の講習会開催により地域や都道府県テニス協会とのネットワークはさらに広がり、日本テニス協会が行う全国トレセンプロジェクトに寄り添う形で、医科学情報を拡散させることができ少しずつ実施できている。					
実施した事業の内容	開催期間・開催日		平成 30 年 8 月 17 日 ~ 平成 31 年 2 月 3 日				
	主催者		公益財団法人 日本テニス協会 医事委員会				
	共催者		全国地域テニス協会および都道府県テニス協会				
	開催場所		富山県八尾スポーツアリーナ、沖縄県アジャアーバンアリーナ、三重県霞ヶ浦テニスコート、北海道札幌市札幌市新興産業センター、大阪府大阪市ITC鞠テニスセンター、秋田県秋田市ユースバル、愛媛県松山市愛媛県総合運動公園				
	募集方法		HP・チラシ等により開催要項を周知し、全国各地から参加者を募った。				
	参加対象者		主に保護者・指導者を対象としたが、誰でも参加可				
			開催期間内の事業実施回数	7 回			
参加者数 スタッフ数	平均参加者数 (スタッフ・観覧者を除く)		28 人	総参加人数		193 人	
	世代 性別		①0~19歳	②20~39歳	③40~59歳	④60歳～	合計
	男性		56	17	25	17	115
	女性		52	5	16	10	83
	計		108	22	41	27	198
	地域住民の参加人数		27 人	地域住民参加割合		97.9 %	
	障がい者参加人数		1 人	障がい者参加割合		3.6 %	
実施日における運営スタッフ（請負業者を除く）平均参加人数		10 人	参加者に対する運営スタッフの割合		36.3 %		
緊急体制		<input type="checkbox"/> 医師が待機 <input type="checkbox"/> 看護師が待機 <input checked="" type="checkbox"/> 会場にAEDを設置 <input type="checkbox"/> 該当なし					
くじ助成金以外の収入増加に向けた取組み		<input checked="" type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行わなかった	取組内容	参加費1000円を徴収し、収入増加に取り組んだ。			

事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		スポーツ活動推進事業 ----- スポーツ教室、スポーツ大会等の開催（スポーツ）		
助成事業者名		公益財団法人日本テニス協会		
事業名		ジュニア育成現場で活用できるコンディショニング理論と方法の伝達講習会 ～地域協会ジュニア指導者や医科学関係者と連携して～		
情報公開	事業実施計画の公表	事業を広報・PRするための手段（複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> HPで参加者募集を告知した <input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で参加者募集を告知した <input type="checkbox"/> 広くチラシを配布した <input checked="" type="checkbox"/> 特定の個人・団体へ声をかけ、参加を呼びかけた <input type="checkbox"/> その他 () ※具体的な手段を記載してください。 ※上記いずれかの広報・PRを行う必要があります。	
	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開	情報の公開方法（複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input checked="" type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他 () ※具体的な公開手段を記載してください。 ※上記いずれかの公開が必要です。	
	公表した内容（複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施状況（助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開） <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果（助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開） <input checked="" type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報（助成金額（交付決定額）及び何に使用したのかを公開）	※上記いずれかの公表が必要です。	
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか		<input checked="" type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法	当日終了後にアンケートを実施した。
備考				

※本報告書はA4サイズ2枚で印刷してください。